

令和 8 年 5 月 1 3 日

福島大学創立 80 周年記念事業について

福島大学は、2029（令和 11）年に創立 80 周年（1949 年創立）を迎えます。

福島大学は、1949（昭和 24）年に三つの旧制学校を母体として設置され、2004（平成 16）年の全学再編により文系・理系を備えた総合大学として大きな発展を遂げました。2011（平成 23）年の東日本大震災と原子力災害は、本学の存在意義と社会的使命を改めて問い直す大きな転機となり、以降、地域の復旧・復興に寄り添いながら教育・研究の強化を進めてきました。

その中で、うつくしまふくしま未来支援センター（現地域未来デザインセンター）や環境放射能研究所、共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所の開設、食農学類の設置や大学院改革などを通じ、福島の課題に真正面から向き合う体制を整えてきました。これらの取り組みは、震災から得た知見を未来へつなぐ「復興知」の蓄積と発信につながっています。

現在、本学は「復興から共創へ」を掲げ、教育・研究・地域連携を一体化した共創型大学への歩みを進めています。2024（令和 6）年に策定した「福島大学グランドデザイン 2040」では、Well-being の実現、新しい社会像の提案、そして激変する時代に柔軟かつ強靱に対応する大学像を示し、地域とともに未来を創る姿勢を明確にしました。さらに、2027（令和 9）年度からは 4 学部体制への再編を予定し、分野横断的な学びと社会実装力の育成を強化することで、複雑化する社会課題に挑む人材の育成をめざしています。

こうした未来に向けた改革を進める一方で、本学はまもなく創立 80 周年という節目を迎えます。これまで本学を支えてくださった皆さまへ深く感謝するとともに、福島から生まれた知と経験を全国へ発信し、地域とともに歩む大学としてさらなる進化を続けてまいります。今後は創立 80 周年記念事業も展開し、本学の歩みと未来への決意を広く共有していく予定です。引き続き、本学へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人福島大学 学長 佐野 孝治

福島大学創立 80 周年記念ロゴマーク

震災復興で培われた「復興知」を未来へつなぎ、地域とともに新しい社会を創る本学の姿勢を示すとともに、共創型大学として進化し、さらなる飛躍をめざす決意を込めてロゴマークを制定しました。



福島大学創立80周年記念事業 ～未来へつなぐ知と共創～



<事業の目的>

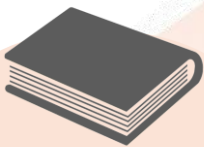
福島大学は2029（令和11）年に創立80周年を迎えます。

本記念事業では、「福島大学ランドデザイン2040」に基づき、教育・研究・社会貢献を通じて地域とともに歩む大学の姿を発信します。

学生・教職員・卒業生・地域の皆さまや企業など、多様なつながりを活かしながら、大学の魅力や役割への理解と共感を広げ、次の90周年、100周年に向けた支持基盤の形成と、大学の持続的な発展につなげることを目的とします。

記念事業5つの取り組み

実施期間：2026（令和8）年度～2029（令和11）年度



<しるす>

記念誌の製作

2000（平成12）年以降の変革を記録し、80周年記念誌として編纂する。



<つながる>

記念イベントの開催

多様なステークホルダーとの交流と発信の場を創出する。



<つたえる> 記念サイトの開設

PR活動を通じて広く社会へ情報発信する。



<いろう>

記念式典の挙行

節目を祝い、大学の未来への展望を共有する公式行事（2029（令和11）年度）



<あつめる>

記念募金の実施

次世代への教育・研究環境を充実させるための支援を募る。